

みらい通信

vol.05

2024.2

令和5年度未来塾を開催しました



第1回10.19「産後パパ育休」をとってみた



参加者14名。育休を取ることによって育児・家事を協力して行うことができたという体験談をお聞きました。

第2回11.20更年期世代の女性の運動



参加者18名。運動の重要性や更年期世代女性に特有な身体変化などを学んだあと、エクササイズを行いました。

第3回12.1子どものころとからだの育ち



参加者14名。子どものかかり方の基本姿勢などを学びました。参加者同士意見交換も行うことができました。

第4回12.21岩木山の神



参加者26名。岩木山の神にまつわる由来譚から当時の社会背景を読み解くヒントを得ることができました。

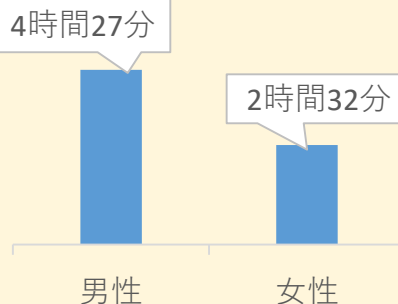


未来塾とは…？

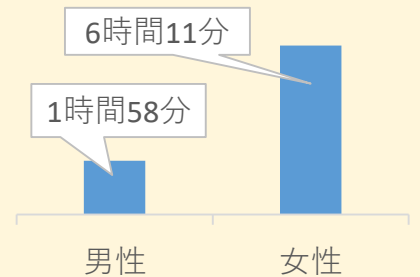
すべての人が性別にかかわらず、家庭、仕事、地域活動と一緒に取り組み、一人一人がいきいきと暮らせる男女共同参画社会づくりを目指すための講座です。

気になるデータ

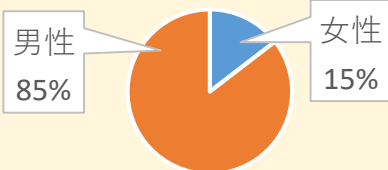
週全体における1日の平均労働時間



6歳未満の子どもをもつ男性・女性の家事関連時間 (青森県、週における1日平均)



青森県議会における男女比

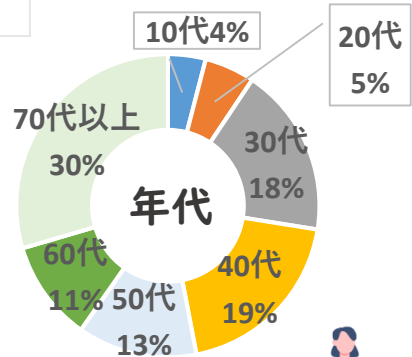
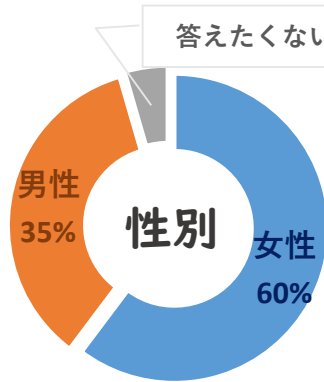
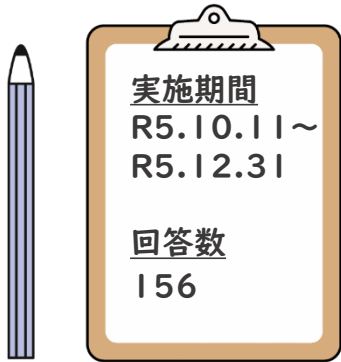


令和5年6月現在 議員総数48人 (女性7人、男性41人)

総務省統計局「社会生活基本調査」(令和3年)

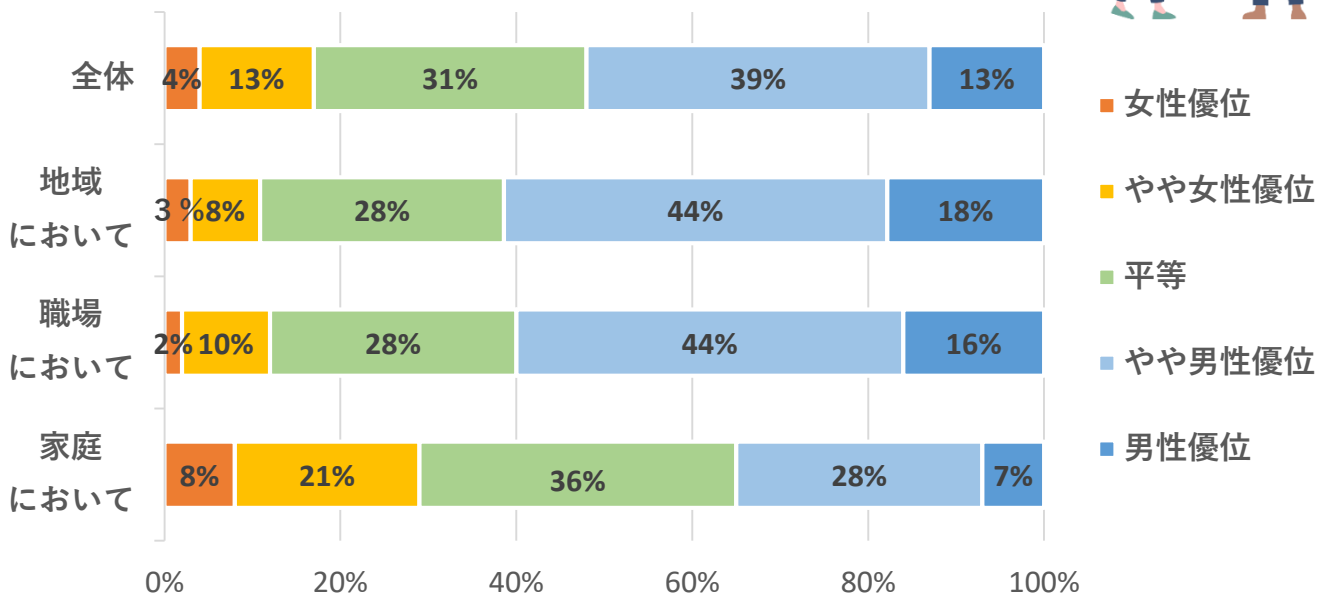
男女共同参画意識調査アンケート結果

市は、男女共同参画に関する黒石市民の意識や実態を把握し、今後の男女共同参画社会の実現に向けた施策の参考資料とするために、意識調査を行いました。ご協力いただき、ありがとうございました。



Q

普段生活しているなかで男女は平等だと感じますか？



地域においては62%、職場においては60%が男性優位（やや男性優位、男性優位の合計）と答えました。社会生活においてはまだ男性優位な傾向にあるといえます。

家庭においては、平等と答えた方が36%と平等と感じる方の割合が大きくなっています。

第3次くろいし男女共同参画推進プランでは、男女が平等であると感じる割合を令和7年までに50%にすることを目標としています。目標達成するために各種施策を推進していきます。

編集発行

黒石市企画財政部企画課

国際・地域交流係

〒036-0396

黒石市大字市ノ町11番地1号

☎0172-52-2111 (内線238)

✉kuro-

sankaku@city.kuroishi.aomori.jp